

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2023年2月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2023年 2月 1日発行 通巻358号

会代表者・理事・役員合同会議

3月4日(土)13:00~15:00 ZOOM 開催

2月号目次

・ 目 次	2
・ 合同会議開催案内	3
・ 1月理事会報告	4
・ 山行報告 忘年山行：房総の山（かがりび山の会）	8
・ 山行報告 忘年山行：伊豆大島三原山 その2（東葛山の会）	10
・ 山行報告 手賀沼クリーンハイク（岳人あびこ）	13
・ 案内 ワンコイン講習会（女性委員会）	14
・ 案内 埼玉県連インドヒマラヤ登山・トレッキング隊員募集	15
・ 2月・3月予定表	16

『山行報告』や『集会報告』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りをお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 20 日頃を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会 廣木國昭委員長 danphiro@jcom.zaq.ne.jp

<表紙写真説明>

2016 年 4 月 12 日～19 日の 8 日間で、『千葉県連創立 50 周年記念海外登山（バリ）』に参加した数人からリクエストがあり、『ベトナム最高峰：ファンシーパン 3143m と世界遺産：ハロン湾クルーズ』を、千葉県連の仲間 16 名で楽しむことができました。

写真は、ファンシーパンに登る前日に、中国・ベトナム国境に近い登山口の町『サパ』近郊にある『少数民族モン族・ザオ族の村：ラオチャイ村とタヴァン村』へ向かう途中の美しい棚田の中を、少数民族の人々と一緒に歩く一行です。

ファンシーパンは、サパから山頂直下までロープウェイができ、老若男女誰でも簡単に山頂に立てるようになってしまいましたが、私たちは昔からの道を、途中にある異なる山小屋に 2 泊して、ベトナム最高峰を満喫しました。

下山後は、ハロン湾クルーズやベトナム首都：ハノイの街中散策と水上人形劇の鑑賞、そして、ベトナム北部代表のビール『ビア・ハノイ』と共にローカル料理も堪能しました。

トレッキングと観光と地元料理を満喫した 8 日間でした。

2023 年は、千葉県連主催海外登山の写真で表紙を飾る予定です。（安彦秀夫：海外委員会）

千葉県勤労者山岳連盟 合同会議開催案内

加盟会 代表者
県連盟 理事 各位

2023 年 1 月 30 日
千葉県勤労者山岳連盟
会 長 広木 国昭
理事長 野田 久生

千葉県勤労者山岳連盟 合同会議を開催します。
各会代表者、理事、県連役員各位の参加をお願いします。
合同会議では、2022 年 3 月開催の「定時総会」議案書に基づき、主に変更のあった事項について活動報告・方針の説明と会計報告（決算・予算案）の提案を行います。

記

- ・ 日 時 2023 年 3 月 4 日（土）13:00～15:00
- ・ 参 加 者 各会代表者（代理出席可）、理事、県連役員
- ・ 会議方法 ZOOM 利用のオンライン会議で実施します。
会議での報告、説明事項は定時総会議案書の内容に準じていますので、当日の参加者の確認事項とします。
質疑応答を行います。
会計（決算報告、予算案提案）については承認事項ですので、後日、各会より賛否報告を役員会に提出して頂きます。
具体的な賛否報告方法については、会議当日に説明します。
- ・ 議 題
 1. 第 56 期（2022 年度）活動報告、及び決算報告
第 57 期（2023 年度）活動方針、及び予算案説明
 2. 役員の現状報告、及び空席役員の選出
 3. その他
- ・ そ の 他 事前に合同会議議案書を送付します。
内容確認をお願いします。

以 上

千葉県勤労者山岳連盟 2023 年 1 月 理事会議事録

議事録作成者：荒井（岳樺クラブ）

日 時 2023 年 1 月 19 日（木）

場 所 オンライン会議 19:00～21:00

参加者一覧（2023 年度） 文字青色：新規理事

県連理事		×	松宮（市川）	○	廣川（君津）	×	吉武（かがりび）
○	深草（あびこ）	○	藺田（ちば）	○	西岡（ちば）	○	五木田（こまくさ）
○	羽鳥（東葛）	×	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	×	今井（茂原）
○	渡邊（松戸）	○	鈴木（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	○	豊田（らんたん）
×	佐藤（らんたん）	○	戸石（民医連）	○	荒井（岳樺）		
県連役員		○	広木（会長）	○	野田（理事長）	○	鶴田（副理事長）
○	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外）		
全国連役員		○	石川（副理事長）	×	山本（理事）		

○：出席、×：欠席 理事と役員兼務の場合は理事の方に記載

議 事

1. 理事長挨拶（野田）

- ・ 本年最初の理事会。
- ・ 3 月 4 日（土）県連合同会議をオンラインで予定している。
- ・ 冬山シーズンでの山岳事故を起こさないよう安全登山をお願いする。
- ・ 新型コロナが感染拡大しているので感染には気を付けてください。
- ・ 松戸遠足クラブ新会長：上条喜美子さん、新理事：鈴木圭子さん、よろしくお願いします。

2. 役員会報告（広木）

1 月 5 日（木）ZOOM オンライン役員会開催。14：00～16：00

1 月 1 8 日（水）ZOOM オンライン臨時役員会開催。10：00～11：00

- ・ 今年度各会での山岳事故のないことを目標とし重点項目としたい。
- ・ どうして事故を起こしたのか等、ヒヤリハットを出してもらいたい。
- ・ 合同会議開催要綱などの確認。

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

① 事故報告 3 件

i. 君津ケルン山の会

日時：2022.12.11（日）10：25 事故者：7 2 歳 男性

場所：伊予ヶ岳 頂上直下の岩場

概要：下山途中、下からの登山者がいるので途中で待機していたところ、

後続者が滑落し、抱きかかえるように受け止めそのまま後ろに倒れた。
傷病名：打撲による腰痛 事故の原因：転・滑落

ii. 松戸山の会

日時：2023. 1. 7（土）17：20 事故者：74歳 男性

場所：妙義山 西岳・星穴岳

概要：星穴岳からのバリエーションルートを下山中、斜面に堆積した落ち葉に
足を滑らせ約10メートル滑落した。

傷病名：右足脛の骨折 事故の原因：転・滑落

iii. ちば山の会

日時：2023. 1. 7（土）13：50 事故者：60代 男性

場所：北アルプス 一難場山北西斜面

概要：登頂し下山滑走直後、急斜面で停止する時に 踏ん張った際に右下腿部
を負傷。鈍痛があるものの自力でゆっくり滑走下山した。（山スキー）

症病名：右足アキレス腱断裂 事故の原因：転倒

② 12/26 教育遭難対策委員会開催

今年度県連主催で開催予定のクライミング講習会に関して、
全国連副理事長（石川昌 船橋勤労者山の会）を交えて意見交換。

2) 自然保護委員会（菅井）

- ・千葉こまくさハイキングクラブが、11月11日（金）に花見川にてクリーンハイクを実施した。回収量：127.9Kg（詳細は、2023 ちばニュース1月号参照）
尚、クリーンハイク（活動）は各会で行ってほしい。
- ・今年度は、マイクロプラスチックゴミ対策に取り組む予定。

3) ハイキング委員会（田中）

1月13日（金）Zoomにて委員会開催。

- ・1/28 房総ロングハイクの参加申込状況や当日の対応について協議
参加申込者：59名（9会） 行動（歩行）は、基本各会ごととする。
- ・下見などの経費については県連へ請求してください。（会計：小林）

4) 組織委員会（野田）

今年度後期に、2年に一度の各会の状況調査をアンケート形式で実施予定。

5) 女性委員会（広木）

- ・2/19（日）石田先生「ワンコイン講習会」船橋市西部公民館にて実施予定。
参加費：500円。目標：2室確保してあるので50人参加を目標としている。
奮って参加をお願いします。

6) 海外委員会（安彦）

- ・合同会議議案書用原稿「海外委員会活動報告・方針（案）」を委員に配信し、内容を確認してもらっている。

7) 機関紙委員会（広木）

- ・委員会がなかなか開催できないのが実情。本年度は ZOOM 会議を取り入れたい。早々に委員会を開催し、『ちばニュース』のリニューアルなどを検討したい。

4. 役員会からの連絡（野田）

1) 2023 年合同会議の内容説明

合同会議を実施するにあたり、内容の確認を行い当理事会で了解を得た。
会計監査を「岳人あびこ」に依頼した。会計小林さんと連絡を取ってください。

2) (仮称) 月刊「労山ジャーナル」、季刊「登山時報」配付の準備

- ・詳細は全国連からの正式発表が無い場合、分かり次第連絡します。
- ・リストにてメールや郵便物の届け先の確認を行っている。
- 未提出の会は早めに連絡をお願いします。

5. 全国連からの情報展開（野田）

1) 第 30 回関東ブロック「雪崩事故を防ぐための講習会」

- ・日程：2023 年 1 月 21（土）9：00 ～ 22 日（日）14：00
- ・場所：谷川岳天神平および白毛門登山口・土合山の家周辺
- ・締切：2022 年 12 月 31 日
- ・参加者：岳人あびこ 3 名
- ・講習会費用：25,000 円（宿泊費含む）。今回は、県連より 10,000 円／1 人補助。会員の講習会参加は、その都度、役員会・理事会に報告し、役員会で講習会内容などを考慮して補助金を決め、理事会で了承することとする。

2) 第 35 期（2023 年度）第一回全国評議会

- ・2023 年 2 月 18 日（土）～19 日（日）府中で開催。
- 千葉県連から野田理事長が参加予定。

3) 「山岳遭難セーフティーカード：冬バージョン」が提供される。

必要な会は、必要部数を野田理事長に 1 月 22 日までに連絡すること。

必要分をとりまとめて全国連へ注文する。

当理事会参加会から必要部数出し、理事長に依頼した。

＜追記＞1 月 20 日に、野田理事長が全国連に必要部数を送付依頼した。
その結果、全国連より直接各会の担当者に郵送されることになった。

6. 各会理事からの活動状況報告

1) 松戸山の会（渡邊）

- ・ 個人山行が増えた。高齢者が多くなった（平均年齢約 65 歳オーバー）。若い人の入会がない。毎年会員数が減少。HP、ブログの充実を図りたい。
- ・ 役員選考が難しい。くじ引きも検討している。
→『役員選考の方法』に関して、次のような意見があった。
①ちば山の会→会員歴の長い順。 ②山の会らんたん→役員は名簿順など。

2) まつど山翠会（小林）

高齢化が進んできているため、新会員を育てる余力がなくなっている。
→県連や他の会の協力を得ることを考えてはどうか。

3) 山の会らんたん（豊田）

若い会員が HP やブログをリニューアルした。このため入会者が増加し、良い効果が表れている。

4) まつど遠足クラブ 1 年さくら組（鈴木）

個人山行が多い。会山行は、月に 1～2 回実施。昨年末に会長、理事が交代した。

7. 全国連理事からの連絡・情報提供等（石川昌 副理事長：船橋勤労者山の会）

- ・ 登山届における「コンパス」の運用
- ・ 65 歳以上の高齢者の事故が多い。特に下山中の事故が多い。注意願いたい。
- ・ 月刊「労山ジャーナル」、季刊「登山時報」について
編集委員会で協議検討中。詳細は、1/26 の全国連理事会で決定予定。

8. 県連オンライン講習会について（伊東）

12/22 第 4 回オンライン講習会実施

○テーマ：山には 90 歳まで登りますよね！

45 名参加。資料は県連 HP に掲載。

開始直前に ZOOM に接続できないことが判明し混乱したが、新たに ZOOM 会議室を開設し何とか実施できた。県外より兵庫県連 2 名、広島県連 1 名の参加があった。

9. その他協議・連絡事項

★2023 年度理事会予定

2 月理事会 2 月 16 日（木） オンライン理事会

3 月理事会 3 月 16 日（木） オンライン理事会

状況により理事会の開催方法は変更の場合があるので、その都度連絡をします。

以上

かがりび山の会 房総忘年山行記録

かがりび山の会 野田久生

コロナの影響が少なくなってきたこの頃、3年振りに泊りで忘年山行を行い多数の会員が参加した。この山々は、県連50周年記念で実施した「房総50座一筆書き」の山々であり、当会では会員に房総の山の良さを知ってもらうため、4年連続で房総での忘年山行をおこなっている。参加者15人（男性11人、女性4人）、自家用車利用

<1> 12月17日(土)現地 曇り午後雨 大日山、鷹取山、御殿山登山

柏駅西口発 5:30⇒千葉北 IC 6:20⇒市原 SA 6:45⇒鋸南富山 IC 7:40 (1800円) ⇒大日山登山口 P 着 7:55-登山口 P 発 8:25⇒大日山 9:15-9:25⇒宝篋塔山 9:40⇒鷹取山 10:30⇒御殿山 10:55-11:15⇒鷹取山 11:35⇒P 着 13:15【所要時間:4時間50分】
この後雨のため高塚山登山は中止してホテルへ行く。
P 発 13:30⇒道の駅「潮風大国」買物⇒南国ホテル着 14:40 (泊)

曇り空の中、大日山登山口を目指し柏を出発する。予定通り現地駐車場に到着、大日山を目指す。山頂から房総の山々が良く見える。この先海軍航空機墜落慰霊碑に立ち寄り、林の中の宝篋塔山を通り鷹取山、御殿山に向かう。途中急な木の直登階段があるが一気に登る。御殿山手前には、見事な椿の回廊があり房総の山の植生の豊かさを感じる。山頂で一休み。曇天ではあるが房総の山々が一望でき、見ごたえがある。帰路は足元に注意しながら、駐車場まで下山する。この頃雨が降り出したため高塚山は中止し、道の駅経由で南国ホテルへ向かう。南国ホテルは野島崎の先端にあるホテルで、当日は宿泊客で一杯であった。早めに到着してゆっくりでき良かった。夕食はバイキング形式、二次会も楽しく過ごすことができた。



大日山・御殿山登山口



御殿山山頂 364m

<2> 12月18日(日)現地 晴、風強し 高塚山、伊予ヶ岳登山

ホテル発 8:10⇒高塚不動尊 P8:30-8:40⇒高塚山 9:25-9:30⇒P 着 10:15

【所要時間：1 時間 35 分】

P 発 10:30⇒平群天神社 P 着 11:20-11:30 発⇒伊予ヶ岳南峰 12:35⇒北峰⇒南峰
13:00⇒P 着 13:50

【所要時間：2 時間 20 分】

P 発 14:00⇒鋸南「ばんや」(昼食)⇒鋸南富山 IC15:30⇒市原 SA⇒穴川 IC17:00⇒
大津ヶ丘 GS18:10 (清算・解散)⇒柏駅西口 19:00

【総走行距離：300 km】

朝から強風、波しぶきが立っている。昨日登れなかった高塚山経由で、伊予ヶ岳に向かう。高塚山登山口の高塚不動尊Pに駐車、お参りをして出発。昨日の雨で登山道がぬかるんでいるため、滑らないように注意して登る。暖かいためか植生が豊かである。途中より太平洋が眺められ素晴らしい景色である。山頂の不動尊奥ノ院にお参りして下山。昔の人々の宗教心に感銘を受ける。下山後快晴の中、房総半島を横切り伊予ヶ岳登山口平群天神社へ向かう。伊予ヶ岳の登山道は3年前の台風の影響で随分荒れていたが、地元山の会などの人々の努力により現在は整備されている。整備された登山道を登ると、頂上直下の岩場のとりつきに着く。固定されているロープ、鎖を使い狭い岩山の山頂に着く。風は強いが房総の山々が見渡せ絶景である。この後北峰まで行き、岩場を注意して降りる。全員無事駐車場に下山し、最後にCL、SLのハイタッチで終了する。この後「ばんや」で遅い昼食を摂り、全員柏に帰る。楽しい忘年山行となりました。



南国ホテル 夕食が終わって



高塚山山頂奥ノ院 216m



伊予ヶ岳山頂直下の岩場を登る



伊予ヶ岳山頂からの展望

伊豆大島：三原山お鉢まわりと島内一周バス観光(その 2)

(火山砂礫ハイクを楽しんだ後は、超巨大バームクーヘンを食べに行こう！)

2022 年 12 月 16 日(金)~18 日(日) 前夜発 1 泊 2 日の船旅&山旅

安彦秀夫 (東葛山の会)

参加者 29 名が揃って乗船。まずは『特 2 等』のそれぞれの場所 (ベッド) に荷物を置き、デッキに出て出港を待ちます。3 年ぶりの泊りでの忘年山行に加え、船上からの夜景を楽しみに、吹く風は冷たいものの皆ワクワクウキウキしているようです。

22:00 出港！右に左に場所を移動しながら、カラフルな夜景に夢中にカメラを向けています。東京タワーはおしゃれな姿を見せてくれました。

レインボーブリッジは、12 年前に伊豆七島『神津島忘年山行』に行った時と違い、省エネで照明が少なく、「感動をもう一度…」と期待していたのですが、イマイチの印象でした。でも、殆どの客は、寒いにもかかわらずデッキから夜景を堪能していました。横浜港の倉庫群やビル群、そして大観覧車も美しかったですね。

ベッドに戻り、夢の世界に入りました……。 (暑くて一度目が覚めました！)

<1> 三原山ハイキング <17 日(土)>

岡田港に着き、バスにて大島温泉ホテルへ。荷物を控室に置き、早速ビュッフェスタイルの朝食を窓一杯に広がる三原山を眺めながら摂りました。中には、先にお風呂に向かった人もいたようです。

朝食後、ホテルより『明日葉おにぎり弁当』と『お茶 (500ml ペットボトル)』を受け取り全員に配付しました。そこで、面白い現象が起きました。他のツアー客が、弁当とお茶を取りに来たのです。ツアー案内には一切書かれていないにも関わらず、配付を見て『私も…』と思ったようです。東葛の特別仕様でした。

バスで三原山頂口 (御神火茶屋) へ。
ツアー添乗員 2 名及び他の参加者と別れ、私達のみで行動開始。

まずは、三原山をバックに全員で記念写真を撮り歩き始めました。

舗装道路を自分たちのペースでのんびりと歩き、三原神社に到着。溶岩流が神社を避けて流れて行ったことが不思議ですね。鳥居越しに望む富士山が印象的でした。



お鉢を反時計回りに歩き、山頂中央火口展望所へ。火口が大きく口を開けている姿は、爆発の凄さを感じずにはいられませんでした。周辺からは、地下のマグマで水が温められ白い湯気が至る所から上がっています。正に生きている山を実感できました。

剣ヶ峰付近からは、朝別れたツアーの人達が小さく見えました。眼下には荒涼とした裏砂漠（火山礫）が広がっています。ほぼ「お鉢」を回った所で、昼食休憩。

裏砂漠そして樹林帯を通過して今宵の宿『大島温泉ホテル』に無事全員到着。私たちの到着を待っていたかのように、堪えていた雨が降り出しました。

コロナ禍ということもあり、静かな（？）宴を3年ぶりに楽しみました。

<2> 島内バス一周観光(<18 日(日)午前>

朝陽を浴びた三原山を眺めながらの朝食。

昨日とは打って変わって雲一つない青空です。でも、風が強く、予約していた帰りのジェット船 14:45 は欠航で大型客船 14:30 に振替ということで、出港時間が早まったことより、昼食後のホテル発時間を 15 分早めにしてもらうとともに、タクシー会社にも、迎えの時間を早めにしてもらうよう電話をしました。

予約していた大型バスでホテルを 8 時にスタート。インスタ映えすると言われている『泉津の切り通し』と『波治加麻神社』では、ガイドがいないので、バス下車後は、自分達のみでの見学です。『大島公園・椿園』でトイレ休憩をした後、山岳を通る大島一周道路を南下し『筆島展望台』へ。『筆島』は、伊豆大島誕生前に活動していた古い火山島の名残りだそうです。

『波浮港』では、急な石段を登り、『踊り子の里』として公開されている『旧港屋旅館』や『旧甚の丸邸』などを見学した後、港に降りてきて、殆どの人が名物のコロッケを味わったようです。



最後に、長さ 600m にわたって溶岩層が交互に重なっている『地層大切断面（巨大バームクーヘン）』を目の前にした時は、あまりの美しさに感動しました。時間があれば、いつまでも眺めていたかったです。1953 年の道路建設工事のため山を削った時に発見されたもので、もともと起伏のある地形に沿って噴出物が降り積もったため大きく波打つ地層ができ、島の噴火の歴史を物語る、まさに『島の履歴書』だそうです。

振り替えて海側を見れば、伊豆七島の利島、新島、式根島等が望めました。ホテルに 12 時過ぎに戻り、『島っこ膳』の昼食を味わいました。

<3> 大型客船で帰路に

ホテルの送迎バスとタクシーで、岡田港へ。ジェット船が欠航になり、ターミナルは大型客船のチケット購入に長い列ができていました。しかし、私は団体予約をしており、優先的に振替チケットを入手し、乗船案内のアナウンスを待つ時間を利用して、デッキに出て大型客船『さるびあ丸』と富士山のツーショットを撮りました。



乗船したもののなかなか出港しません。まだまだ乗船する人がいるようで、全ての人が乗船するまで待っているようでした。定刻から1時間ほど遅れてやっと動き出しました。富士山がきれいに見えており、冷たい風が吹きつける中、デッキでしばらく眺めていました。

海が荒れているので揺れを覚悟しましたが、特に気にもならないほどでした。当初の予定のジェット船の竹芝着時間 16:30 より、約3時間以上も遅く着くということで、1名を除いた28名が横浜港で下船しました。多くの他の客も下船しました。代わりに『夜景クルーズ』の客300名ほどが乗船したようです。

<4> 裏話&反省

- ① 全国旅行支援の適用を受け、宿泊料金 12,250 円が 40%割引になりました。
- ② 電子クーポン 1,000 円が付きましたが、スマホに登録して使用できるまでに多くの会員が四苦八苦しました。私は暗証番号登録でしくじり、既に登録できた人に私のクーポンも登録してもらい 1,000 円を現金でもらうことができ、風呂上がりの一杯になりました。高齢者には辛い世の中ですね。
- ③ 東海汽船の魅力的なツアー（前号参照）を利用できたので、交通費等を大幅にダウンさせることができました。しかし、キャンセル規程が厳しく、6~3 日前のキャンセル者2名が発生し、1人当たり、取消料 30%（2,400 円）が発生しました。
- ④ 島内一周バス観光（4時間）は、気忙しかった印象があります。巡る場所の厳選の必要性を痛感しました。巨大バームクーヘンは一見の価値ありですね！
- ⑤ 今回は、4社（大島温泉ホテル、東海汽船、大島バス、三原観光タクシー）との連絡を電話とメールで行いましたが、最初は全ての会社から電話でしてほしい旨を言われました。しかし、『言った言わない、聞いた聞いてない』の問題を避ける為に、「担当者」と「メールアドレス」を聞き、確実に連絡を取れたことが良かったです。
- ⑥ 大きな事故もなく、3年ぶりの宿泊忘年山行を終えることができ、大変だった準備期間のことなどは何処かに行ってしまう安堵感だけが心地よく残っています。帰りの船では、次回の忘年山行の目的地の希望が聞こえてきました。参加者の喜びに接することは、企画者冥利に尽きますね。病みつきになりそうです。『次はどのような企画をしようかな…』と嬉しい頭の体操を始めています。

(2023/1/28/Sat.)

岳人あびこ 第15回手賀沼クリーンハイク報告

1月8日（日）、2007年から毎年当会が自然保護活動の一環として行っている“手賀沼クリーンハイク”を今年も当会自然保護委員の企画・主催で行いました。昨年度は雨天の為中止としましたが、今年度は快晴のもと、新年のすがすがしい気持ちで実施する事が出来ました。従来は手賀沼周囲を周回してゴミ拾いを行っていましたが、今年は手賀沼東側にある“手賀の丘公園”と周辺の里山及び隣接した公道のゴミ拾いを行いました。またゴミ拾いの傍ら、この機会を利用し手賀沼周辺に自生している樹木の自然観察も行いました。

近年、手賀沼周辺は行政や周辺住民の意識が高くなっているのか、取集めごみ量は少なくなっていました。しかし“手賀の丘公園”に接する公道のゴミの量は多く、あっという間に収集したゴミ袋の山が出来ました。

自然観察では、当会自然保護委員が、参加者に手賀沼周辺の植生やこれらの植物の生殖の仕組み等を説明しました。手賀沼周辺に自生する植物の多様性に驚くと共に、身近な自然に親しみ大事にする事の重要性を改めて感じさせられる1日になりました。

・参加者 19名（男性：4名、女性：15名）

・コース どんぐり家9:00発⇒公園周辺公道ゴミ拾い⇒やなど方面里山ゴミ拾い⇒弘誓院⇒周辺里山ゴミ拾い⇒公園内キャンプ場（昼食）公園内ゴミ拾い⇒里山ゴミ拾い⇒13:56 キャンプ場入口解散

・収集ゴミ量

缶12kg、ガラス瓶2kg、ペットボトル5kg、可燃込み37kg、その他
総計56kg＋α

1.参加者集合写真、手賀の丘公園内



2.ゴミ拾い途中自然保護委員による植生説明



（記 岳人あびこ深草）

ワンコイン講習会 案内

主催：千葉県連盟女性委員会

高齢者の転倒事故は、なぜ多いのか？

その要因と対策を学び、山行を楽しみませんか！

- ・実施日： **2023年2月19日（日） 13時～**
- ・会場： 船橋市西部公民館2F 第1・2会議室
- ・講師： 石田 良恵 先生
- ・参加費： ワンコイン(500円)

2022 第4回オンライン講習会の続編（実技）です。

先のオンライン講習会で刺激を受けた方、なるほどと思われた方、ここをどうすれば良いのだろうと思われた方、コロナ禍で身体がなまっている方、この夏は思いっきり山歩きの楽しみたいと決意している方など、どなたでも参加歓迎です。

思い立ったら吉日です。さあ～、今からでも間に合います。先ずはご自分の身体を動かしてみませんか？

会ごとに纏めて、申込先までメールで申込用紙をお送りください。

（申込用紙は、1月16日（月）に各会代表者・理事に配信されています。）

問合せ・申込先： 広木 国昭（女性委員会担当）

TEL:090-8316-2020 E-メール:danphiro@jcom.zaq.ne.jp

申込締切:2月16日(木)（早ければ早いほど嬉しいです!）

<書籍紹介>

従来の筋トレを進化させた、
高齢者必見のトレーニングと栄養学
そして水分補給のテキストです。

- ・送料込：1,400円（定価：1,650円）
- ・申込先：千葉県連 広木 国昭

（danphiro@jcom.zaq.ne.jp）

先ずはやってみてください！ 実践あるのみ…

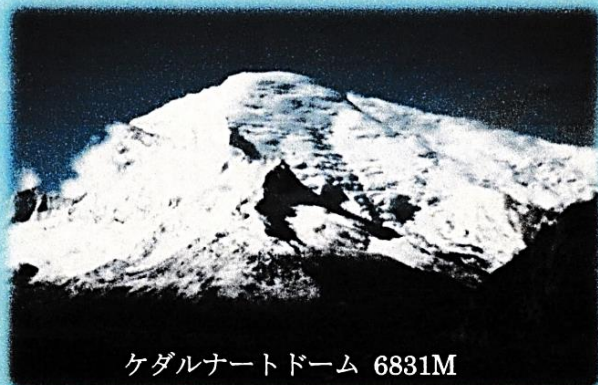
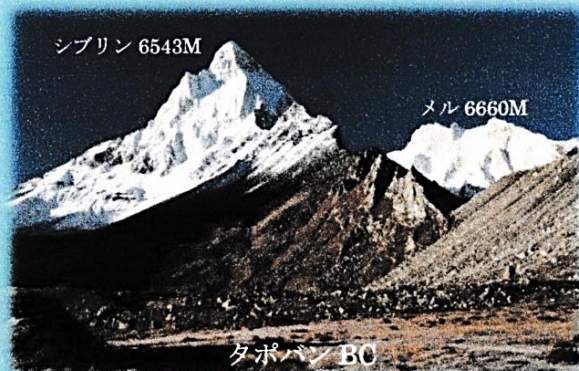


埼玉県勤労者山岳連盟主催インドヒマラヤ 登山・トレッキング隊員募集

埼玉県勤労者山岳連盟海外委員会

埼玉県勤労者山岳連盟は、2023年春に、県連盟の海外登山隊としては2002年以来21年ぶりとなる登山隊を、インドヒマラヤ・ガンゴトリ山群に送ることにいたしました。合わせてトレッキング隊も送ります。条件のあう方は、ぜひこの機会に、一緒にインドヒマラヤに行きましょう。

山域のインドヒマラヤ・ガンゴトリ山群はガンジス川の源流となるガンゴトリ氷河を巡る山々です。そこには怪峰と呼ばれるシ布林を初め、大岩壁をまとったいくつもの6000m峰が屹立しており、多くの登山者を迎えている人気の山域です。また、ヒンズー教の重要な聖地の一つであり、多くの巡礼者が麓のガンゴトリ寺院を訪れ、聖地ならではのヒンズー文化に触れることのできる地域でもあります。



登山隊は、ガンゴトリ氷河の先に聳え立つ標高6831mのケダルナートドームを目指します。トレッキング隊は氷河末端から上がった平坦地タポバン（標高4400m）に最終キャンプを置き、登山隊と交流しながら、周辺をトレッキングする計画です。

21年ぶりの埼玉登山としての海外登山です。参加者一人一人がこの登山とトレッキングを作りあげていく、そんな「手作りの海外登山」を楽しんで参りましょう。

募集要項

日程

登山隊 2023年4月27日～5月22日
トレッキング隊 同4月27日～5月11日

参加資格

- ① 日本勤労者山岳連盟に加盟している会・クラブの会員であること
- ② 労山山岳事故基金5口以上加入のこと
- ③ 登山隊希望者は、27日間の登山に対応できる体力、登攀力のあること（山スキーの利用も想定されるので、山スキーの技術があることが望ましい）。トレッキング隊希望者は、15日間のトレッキングに対応できる体力のあること
- ④ 何回かの打ち合わせミーティング、訓練山行、交流山行に参加できること（日程は今後、参加者で相談）

参加費

登山隊 およそ55万円
トレッキング隊 およそ35万円

定員

登山隊 5名程度
トレッキング隊 最大20名程度

申込期限

登山隊 1月末日
トレッキング隊 2月末日

参加申し込み順に飛行機を予約します。申し込み期限内であっても、予定している飛行機が満席となり、席が取れない場合は、参加できない場合があることをご了解ください。

具体的な登山隊とトレッキング隊の『行程表』や『参加申込書』などは、海外委員会（安彦）までメールで問合せをお願いします。

安彦：mt25hm4abichan49@gmail.com



問い合わせ先

真 華丸 kamal@hynk.org

県連活動予定表

2月			3月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	水		1	水	
2	木		2	木	
3	金		3	金	
4	土		4	土	会代表者・理事・役員合同会議/ZOOM
5	日		5	日	
6	月		6	月	
7	火		7	火	
8	水		8	水	
9	木	役員会 (ZOOM) 13:00	9	木	役員会 (ZOOM) 13:00
10	金		10	金	
11	土	建国記念の日	11	土	
12	日		12	日	
13	月		13	月	
14	火	ハイキング委員会 (ZOOM) 19:00	14	火	
15	水		15	水	
16	木	理事会 (ZOOM) 19:00	16	木	理事会 (ZOOM) 19:00
17	金		17	金	
18	土		18	土	
19	日	ワンコイン講習会(石田先生)	19	日	
20	月		20	月	
21	火		21	火	春分の日
22	水		22	水	
23	木	天皇誕生日	23	木	
24	金		24	金	
25	土		25	土	
26	日		26	日	
27	月	教遭委員会 (ZOOM)	27	月	教遭委員会 (ZOOM)
28	火		28	火	
			29	水	
			30	木	
			31	金	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

●事故一報は事故発生後一か月以内に！

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

県連教育遭難委員会

メール： jwaf@jwaf.jp

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

ファクス： 03-3235-4324

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません